

表4 学習教育目標を達成するために必要な授業科目の流れ

学習・教育目標		1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
A群（科学知識の基礎を習得し、様々な生命活動を理解する）	A群Ⅰ（生命科学系）	動物行動学 生物学	◎魚類生態学	水産動物学 海棲哺乳類学 水産遺伝学	◎魚類環境生理学 魚類繁殖生理学 魚類内分泌学 水族館学	魚類発生生物学	生体分子解析学	◎卒業研究	
	A群Ⅱ	物理学	◎水産実用数学		数学	AI基礎論	AI基礎演習		
B群（水域における多様な食糧生産システムを地球的視野から理解し、応用できる）	B群Ⅰ（増殖生産系）	◎海水養殖学		栽培漁業論	◎淡水増殖学 種苗生産学 魚類育種学	魚病学 魚類栄養学	介類増殖学	◎卒業研究	
	B群Ⅱ（漁業生産系）		◎水産海洋学 ◎水産資源学		漁業情報学	漁業生産システム論			
C群（水域の環境保全の重要性を生物・環境の両面から認識し、多面的に考える）		◎生態系科学基礎	水圏微生物学	◎海洋生態系科学 陸水学	水質学 微生物海洋学	水族環境学	海洋環境修復学	◎卒業研究	
D群（世界における水産資源の利用方法を修得し、その流通を含む食糧問題への対応力を養う）	D群Ⅰ（利用系）		◎化学	水産食品保蔵学 食品微生物学	◎水産生物化学 水産利用学	食品衛生管理学 食品製造管理学	水産資源化学	◎卒業研究	
	D群Ⅱ（流通経営系）	◎水産学概論				水産施策概論			
E群（学内外の諸施設を利用した実験・実習・見学により実践力を修得する）		◎水産学基礎実験Ⅰ		◎水産学基礎実験Ⅱ ○養殖学基礎実習		水産増殖学実習 水産生物学実習 化学実験 水族環境学実験 漁業情報学実習 水産経済学演習 海棲哺乳類学実習 ◎水産技術専門演習	水産増殖学実験 生物学実験 水産利用学実習 水産微生物学実験 物理学実験 水産経済調査実習 海棲哺乳類学実験 ◎水産技術専門実験	◎専門演習Ⅰ	◎専門演習Ⅱ
								◎卒業研究	

学習・教育目標	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
F群（水産技術者として必要な世界観・倫理観を身につける）		技術者倫理						◎卒業研究
G群（水産技術者として必要な論理的記述力、口頭発表力、コミュニケーション能力を身につける）	第一外国語科目 第二外国語科目 ◎近大ゼミ	第一外国語科目 第二外国語科目	第一外国語科目 第二外国語科目	第一外国語科目 第二外国語科目	◎専門英語 I ↓ ◎水産技術専門演習	◎専門英語 II ↓ ◎水産技術専門実験	◎専門演習 I ↓ ◎卒業研究	◎専門演習 II ↓ ◎卒業研究
H群（水産技術者として必要なデザイン能力・自主性・計画的遂行力を身につける）	◎近大ゼミ ◎水産学基礎実験 I		◎水産学基礎実験 II		◎専門英語 I ↓ ◎水産技術専門演習	◎専門英語 II ↓ ◎水産技術専門実験	◎専門演習 I ↓ ◎卒業研究	◎専門演習 II ↓ ◎卒業研究